

JAGES機構設立 5周年記念シンポジウム



介護予防分野における PFS/SIBの可能性

2023 | 9.26 火

14:00 - 16:55

参加費無料

会場

東京大学 伊藤国際学術研究センター
伊藤謝恩ホール

〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3-1

内閣府

今後のPFS/SIBの方針

WHO神戸センター

国際機関における成果連動型医療事業の研究

豊田市

自治体におけるPFS/SIBの組成と実施

阪急阪神ホールディングス株式会社

PFS/SIBにおける中間支援組織の役割

JAGES

PFS/SIBにおける第三者評価機関の役割

パネルディスカッション

介護予防分野におけるPFS/SIBの可能性

登壇者

後援

豊田市、内閣府

協賛

株式会社AiNest、オムロン株式会社、一般社団法人新情報センター、
一般社団法人全国コープ福祉事業連帯機構、トーテックアメニティ株式会社
株式会社ドリームインキュベータ、日本医療福祉生活協同組合連合会

▼申込はこちら



介護予防分野における PFS/SIBの可能性

目的・内容

内閣府が令和5年に策定したPFS/SIBアクションプランにおいて、PFS/SIBにおける重点分野の一つとして介護分野が位置付けられるなど、介護分野におけるPFS/SIBの重要性が増している。一方で、内閣府の資料によると2020年度末時点でPFSを導入した自治体は68にとどまり、そのうち介護分野における導入は24%の18件となっている。

内閣府の資料では、2012年に1件実施されたのを皮切りに、年々実施件数は増えており、内閣府がアクションプランを作成して導入を後押ししていることから、今後も実施件数が増えることが見込まれる。

かかる状況下、PFS/SIBのメインアクターである自治体、中間支援組織、第三者評価機関及びPFS/SIBの推進を図っている省庁から登壇者を迎え、PFS/SIBにおける各アクターのPFS/SIBで果たすべき役割などを過去の事例を踏まえながら伝えることで、今後導入を検討している自治体のPFS/SIB実施を後押しし、PFS/SIB導入機運のさらなる醸成に寄与する。

講演者・講演順

14:00 - 14:05

JAGES機構

近藤 克則

14:05 - 14:25

内閣府

中井川 季央

14:25 - 14:45

WHO神戸センター

ローゼンバーグ 恵美

14:45 - 15:05

豊田市

清水 智哉

15:05 - 15:25

阪急阪神ホールディングス株式会社

三善 仁

15:25 - 15:55

JAGES機構

近藤 克則

15:55 - 16:05

休憩

16:05 - 16:50

パネルディスカッション / 質疑応答

16:50 - 16:55

JAGES機構

斉藤 雅茂

懇親会

シンポジウム終了後に懇親会を
予定しております。

ぜひご参加下さい。

日時

シンポジウム終了後 17:00～

場所

伊藤国際学術研究センター
多目的スペース

参加費

7,000円

お申込みは、JAGESのHPにて

▼申込はこちら

